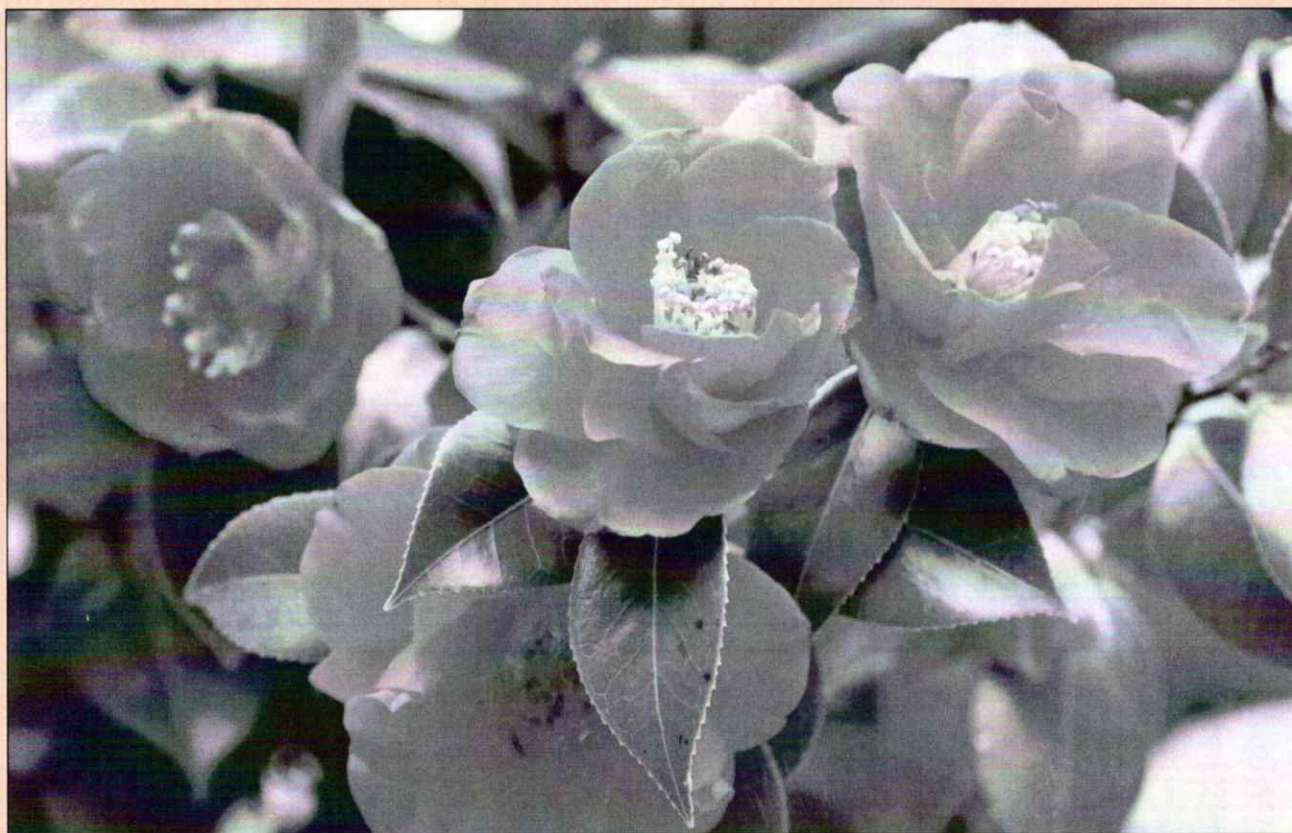


私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第68号

令和6年
3月号



おもな内容

会長あいさつ	2
事業報告	2・3
会計報告	4
市長へ要望書提出・名曲喫茶	5
まちかどフォト	6
輝く夜久野の子どもたち	7
まごころ銀行(ふるさと基金)	8

末・玉照寺の椿

(写真：堀島信之さん)

一年の感謝を込めて

夜久野町連合自治会

会長 日下 英明

令和六年は、元旦から能登地方で大変な震災が発生しました。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り致しますと共に、一日も早い復旧復興を願っております。高齢化という同じ悩みを抱える我々の地域でも、改めて自治会単位での防災意識向上に努めて頂きますようお願いいたします。

さて、昨年四月に連合自治会長という大役をお受けし、何とか無事務めさせていただきました。各自治会長の皆様、役員の皆様、夜久野地域公民館の皆様を始め、お世話になったすべての皆様に心よりお礼申し上げます。今年度はコロナの影響も限定的になり、各地域の行事やお祭りもコロナ前の賑わいを取り戻しました。特に「ふれあいいきいきフェスタ」では「やくの森フェスタ」ともコラボし、初めての三日間開催となり、大盛況の内に終了しました。又、毎年大変なご負担をかけております河川の除草事業については、アンケート調査を行い、ほとんどの自治会からご回答をいただきました。大切な財源であるものの、高齢化で将来的な不安を訴えられる自治会が多く、その結果を踏まえ府当局との面談を行い、再委託の可能性など一定の理解が得られたものと考えております。

地域コミュニティはそこに暮らすすべての人が参加し、協力することで成り立っています。それぞれの地域が、皆様のお力でますます元気になることを願い、お礼の言葉とさせていただきます。

令和五年度 夜久野町連合自治会事業報告

三月十一日、夜久野ふれあいプラザにおいて、夜久野町連合自治会総会を開催。

今年度の活動を振り返り、事業報告並びに決算報告（中間）について、承認いただきました。

「コロナ」が第5類になったことで、行事の再興や地域課題への取り組みが活性化し、実りのある一年となりました。総会では、それらの実績について自治会長の皆様方と共有いたしました。その内容を左記に報告いたします。

1 自治会から提出された府、市への要望の回答会について

昨年は特に大江町で大きな被害をもたらした台風7号の影響で、回答会が大幅に遅れ、市については11月9日、府については12月1日となりました。



特に市の回答会については、各自治会毎に時間を決め、スムーズに運営され概ね好評であった。一方、他の自治会の動きがわからないとの意見もあった。

2 河川除草事業について

・河川除草の事業委託契約を府との間で締結し、各自治会の協力を得て除草作業を実施し、契約に基づき委託料を12月に支払い完了した。

・委託範囲の図面を再配布して、各自治会の委託範囲の再確認を行った。

山田通信建設株式会社

福知山市夜久野町板生357番地
TEL 0773-38-0322 代表取締役 山田 卓夫

野菜の育種 野菜苗 有限会社 夜久野育種農場

〒629-1323 京都府福知山市夜久野町板生29
TEL&FAX(0773)38-1235 E-mail:globot@mxn.kansai.ne.jp

て、各自治会の委託範囲の再確認を行った。

- ・各自治会からの完了報告に基づき、除草内容と範囲についての確認作業を河川管理委員会により実施した。

- ・除草事業についての各自治会へのアンケート調査を行い、ほとんどの自治会から回答を得た。「大切な財源であるものの、高齢化に伴い今後の事業継続が不安」「すでに継続困難」等の貴重な意見を頂いた。その結果を踏まえ、河川管理委員会メンバーで1月 日、府担当課長と面談し、再委託の可能性、提出書類の簡素化等、今後の契約に向けての前向きな話し合いをする事ができた。



3 まちづくり協議会、地域公民館等との協働について 〈まちづくり協議会との協働〉

- ・移住者対策への取組。空家バンク登録の推進、移住希望者への対応。今年度空家バンク7軒成約。
- ・福知山市「脱炭素先行地域作り計画」策定への協力。

〈夜久野地域公民館との協働〉

- ・ふれあいいきいきフェスタ（11月3日～5日）
- ・人権教育推進協議会総会並びに研修会（6月3日）

- ・健康環境委員会総会並びに研修会（6月15日）

- ・防災講座の開催（10月28日）

「在宅避難」がテーマの研修会を実施。自治会より、在宅避難を想定した訓練の事例発表を行った。

〈まちづくり協議会、地域公民館との協働〉

- ・まちづくり講演会（5月21日）
天文学者、荒木俊馬博士にスポットを当てた講演会を開催。皆さんの関心も高かった。

- ・「夜久野のみらいを創る集い」の共催。12月9日夜久野学園生徒、福知山公立大生、大人も一緒になってまちづくりについて考えた。



4 家庭ごみカレンダーについて 例年通り作成し12月中に全戸配布した。

5 「自治会だより」の

発行について

20万円のご協賛を頂き、編集委員会の協力を得て、第65号～第68号を発行した。



日本郵便株式会社
中夜久野郵便局

〒629-1313
京都府福知山市夜久野町
高内199-3
TEL 0773-37-0801

日本郵便株式会社
夜久野郵便局

〒629-1399
京都府福知山市夜久野町
額田新杵1289-1
TEL 0773-37-0800

令和5年度 夜久野町連合自治会 決算報告書(中間)

令和5年4月1日～令和6年2月20日

◎一般会計

〈収入の部〉

単位：円

項 目	5年度予算額	5年度決算額	増 減	摘 要
前年度からの繰越金	260,924	260,924	0	前年度より繰越金
会 費	580,000	565,000	▲15,000	500円×1,130戸
協 賛 金	100,000	200,000	100,000	27企業・団体
雑 収 入	5	4,280	4,275	預金利息(2)「明日の夜久野の教育を考える会(4,278)」
合 計	940,929	1,030,204	89,275	

〈支出の部〉

単位：円

項 目	5年度予算額	5年度決算額	増 減	摘 要
会 議 費	3,000	0	▲3,000	
通 信 交 通 費	90,000	67,830	▲22,170	郵送料 (①、②、③、④) 3役交通費(60,000)
事 務 費	30,000	14,418	▲15,582	ゴム印・インク
事 業 費	640,000	657,800	17,800	自治会だより(①79,200、②79,200、③90,200) ゴミカレンダー(46,200)・「人にいちばん近いまちづくり」(3,000) 事務局委託費(360,000)
予 備 費	177,929	290,156	112,227	
合 計	940,929	1,030,204	89,275	

◎特別会計

令和5年4月1日～令和6年2月20日

〈収入の部〉

単位：円

項 目	5年度予算額	5年度決算額	増 減	摘 要
前年度からの繰越金	607,489	607,489	0	前年度より繰越金
河川掃除受託	14,000,000	15,157,500	1,157,500	府中丹西土木事務所より
雑 収 入	30	2	▲28	預金利息(2)
合 計	14,607,519	15,764,991	1,157,472	

〈支出の部〉

単位：円

項 目	5年度予算額	5年度決算額	増 減	摘 要
租 税 公 課	20,000	20,200	200	収入印紙
配 分 金	14,000,000	15,000,000	1,000,000	44自治会配分額
通 信 交 通 費	20,000	12,600	▲7,400	切手
事 務 費	200,000	196,788	▲3,212	河川調査委託費・インク・封筒 他
予 備 費	367,519	535,403	167,884	
合 計	14,607,519	15,764,991	1,157,472	



地域元気宣言の
京都北都信用金庫額田支店
TEL 37-0051 FAX 37-1158

日本郵便株式会社
直見郵便局

〒629-1321
京都府福知山市夜久野町
直見19-1
TEL 0773-38-0800

夜久野高原の活性化は私たちの切実な願いです

市長へ要望書を提出

長年観光客に親しまれてきた「ドライブインやくの」が3月末に閉店となりました。

そこで、夜久野高原温泉の閉鎖状態とも合わせて、福知山市の西の玄関口としての夜久野高原一帯の振興について、市長へ要望書を提出しました。

3月11日(月)、連合自治会日下英明会長、的場達之副会長、まちづくり協議会衣川裕次会長、荻野成生事務局長の4名で、大橋市長に面談し、「疲弊する市の西の玄関口一帯の振興策を考えてほしい」との趣旨の要望書を提出。

市長からは、「市を挙げて振興策を検討したいので、住民の皆さんも一緒に知恵を出してほしい」という回答を得ました。



音楽で豊かな交流のひととき...

夜久野地域公民館

名曲喫茶

3月9日(土)、夜久野ふれあいプラザ・ホールを会場に管弦楽のコンサートが開催されました。「名曲喫茶」と銘打って、テーブルを囲んでリラックスした雰囲気の中で、音楽を楽しみました。



夜久野学園音楽部&MAF管弦楽団
による合同演奏



夜久野学園音楽部による
管楽アンサンブル



MAF管弦楽団による弦楽合奏

【参加者アンケートより】

- ・ 弦楽器だけの演奏を初めて生で聞きました。とても素敵でした。特に低音部の演奏、ファンになりました。
- ・ 久しぶりに生演奏を聴き、老いても生きている感覚を味わいました。楽しいひとときでした。
- ・ 何年ぶりかの生オーケストラ、心に沁みました。冬枯れの心に春が来たようです。
- ・ とても良い企画でした。MAFさんの説明で、曲の楽しみ方も一段と増しました。学園音楽部さんもよく揃って、練習の成果が伝わりました。



まちかどフォト



こと行事

金尾自治会

1月14日(日)、代々
伝わる風習「こと行事」
が行われました。

「こと行事」は、農事や祭事の始まりを祝う行事です。
稲わらなどを使い、小さなきねと臼、13膳の箸を付けた宝船、半分までしか完成させない80センチ四方の大きなわら草履、豆草履。これらをひもでつないで、桜の太木に吊り下げます。

毎年実施していましたが、コロナの影響で4年ぶりの開催となりました。

地区住民はもとより、出身者も帰省し総勢32人が集い、餅つきなどをして、久しぶりの開催に、心温まる1日を過ごしました。



額田厄除神社大祭

下町自治会

(厄神さん)



お詣りと御神火 (右奥)

今年は、コロナ禍の期間取り止めにしていたお守りとお札の授与を、再開されました。

2月18日(日)の1日限りではありましたが、額田内外からの参拝者が次々と訪れました。

御神火には、お守りやお札の他、コロナ終息を願う千羽鶴も加えられて焚き上げられました。



茅の輪くぐり

高倉神社

節分祭

日置自治会

2月3日(土)、日置高倉神社の境内にて、節分祭が開催されました。

あらかじめ準備されていた境内や山の木などを中心に火が燃やされ、住民はお正月飾りやお札やお守りを持ち寄り、焚き上げました。

参拝者には甘酒が振る舞われ、火を囲んで会話が弾みました。



輝く夜久野の子どもたち

夜久野学園

子どもたちから地域へ発信

2月9日に4年生は「夜久野に伝わる話」を2話伝えるために夜久野こども園を訪問しました。自分たちが学んだ昔話を多くの人に知ってもらおうと考え、こども園の園児のみなさんに伝えることを決めました。どうしたら伝わりやすくなるのかの意見を出し合い、昔話を大きな紙芝居にしました。また、難しい言葉を簡単な言葉に直したり、言葉に合わせて音を入れたりしました。とても緊張した中での発表でしたが、園児たちの喜んでいる様子を見て、発表して良かったと感じていたようでした。

また、児童生徒会では、1月1日に能登半島で発生した地震で多くの方々が被災している姿を見て、自分たちが少しでも支援できないか考え、「つなげよう支援の輪！アルミ缶回収キャンペーン」を2月7日から2月22日の期間に実施しました。より多くの支援を呼びかけるため、夜久野町の防災放送でも呼びかけました。多くの地域の皆様の支援があり、アルミ缶回収の収益金は義援金として福知山市を通して被災地に届けられます。

このように、学園の子どもたちは地域の方々にお世話になるだけでなく、自分たちからも学園の外へも発信しようとしています。これからも、子どもたちの健康やかな成長を支援し、見守っていただきますようよろしくお願いいたします。



夜久野こども園

日頃より、地域の皆様にはいつも温かく見守っていただきご理解とご協力賜っておりますこと大変感謝しております。ありがとうございます。一年を通して、散歩やマラソンで出会った時には声をかけていただいたり楽しいこと面白いことがあると誘っていたりすることで、子どもたちの経験が広がり、愛情をたっぷり感じながら過ごすことができています。

0歳児から5歳児までがともに過ごし、様々な経験を通してお互いに影響し合いながら成長している姿に、子どもたちの力はすごいなとあらためて思い、様々な経験ができる環境の大切さを感じます。

先日は「にこにこお楽しみ会」ということでお店屋さんごっこやコーナー遊びを5歳児中心に企画し全園児で準備をして楽しみました。ごっこ遊びをするなかで相手の気持ちを感じたり、子ども「1000円です」先生「高いですね」子ども「じゃあ500円でいいです」「セットで〇〇円でいいですよ」などやりとりを楽しんだり、本物そっくりの食べ物大人気。モクモク食べてにっこり笑顔。「ピザを」あつーあつーとふうふうして食べたり、楽しい時間を過ごしました。その後も年齢を問わず店番をしてお金のやりとりも盛り上がり、継続して経験することでより遊びが発展し、工夫して遊んでいます。

自分のやりたい遊びが十分にできるように「一人ひとりの好きなこと・やりたい遊びはなにかな？」と興味関心に寄り添っていきたいと思っています。最近はコマ回しやたけうまなども目標をもちあきらめずにコツコツ継続して挑戦。ときには失敗したりできないときもあるけれど、「できるようになりたい」という気持ちを大切にしながら取り組んでいます。

これからも、ふるさと夜久野が子どもたちの心地よい居場所であるよう、地域の皆様に支えていただきながら、つながりを大切にしていきたいと思っています。今後ともご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



令和5年度「夜久野ふるさと基金」事業報告

夜久野ふるさと基金運営委員会

委員長 日下 英明

「夜久野ふるさと基金」につきましては、今年度も皆様方のご理解と温かいご支援のもと、多くの篤志をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

この篤志につきましては、運営委員会で協議を持ち、下記の通り自治会保険加入のほか、夜久野地域の福祉・防犯・文化・教育活動等に活用させていただきました。

今後とも、地域の皆様のご意見をいただきながら、「夜久野ふるさと基金」のより良い運用を図っていきたく存じますので、引き続きご協力をお願いいたします。

記

- (1) 自治会活動支援として、夜久野町連合自治会「自治会保険」の加入
- (2) 夜久野地域の活性化に向けて、「ふれあいいきいきフェスタ」支援
- (3) 福知山市防犯推進協議会夜久野支部「町内パトロール・啓発活動」支援
- (4) 児童生徒文化活動支援として、楽器購入(夜久野学園)

令和5年度 夜久野ふるさと基金決算報告書

令和6年3月12日

【収入の部】

(単位円)

項目	金額	備考
繰越金	789,620	令和4年度繰越金 (商品券 47,000円分含む)
寄付金	285,000	篤志寄付 (15件)
雑収入	4,800	※保険料返金(令和4年度調整分)
利息	6	8月(3円)・2月(3円)
収入合計	1,079,426	

収入1,079,426円－支出571,512円
＝507,914円

次年度繰越残高 通帳 507,914円(商品券 47,000円を含む)

以上の通り報告いたします。

【支出の部】

(単位円)

項目	金額	備考
保険料	285,030	令和5年度自治会保険料(46自治会)
活動費助成	20,000	福知山防犯推進委員協議会夜久野支部活動支援
事業支援	50,440	いきいきフェスタ実行委員会(振込手数料含む)
教材寄贈	114,752	夜久野学園(ドラムセット)楽器購入
負担金	50,490	夜久野ふるさと基金だより(令和4年度)
事務費	800	会議資料印刷・用紙代
委託費	50,000	事務委託費
支出合計	571,512	

令和6年3月12日

会計 谷口 辰夫

夜久野町の人口は 令和6年2月末日現在

☆人口 2,881人 (-91人)
(男) 1,391人 (-38人)
(女) 1,490人 (-53人)
☆世帯数 1,442戸 (-16)
()内は昨年同期

(市人口統計表による)



☆令和五年十二月
亡父 養野崎 由美子様(栗尾)
亡母 養衣川 道治様(栗尾)
☆令和六年一月
亡父 養高橋 逸雄様(栗尾)

篤志あつがうございました。

ふるさと基金

まごころ銀行

編集後記

今年の新年は能登半島の大震災が始まり、現在も住み慣れた故郷の復興に向けて、懸命な取り組みが続けられています。

故郷を思う気持ちは誰しも同じです。私たちもそれぞれが出来る方法で支援を続けていきたいものです。

さて、今回の「自治会だより」が令和5年度の編集委員による最後の発行となります。地域の話題を前向きに伝えようと工夫をしてきたつもりですが、皆様はどのように感じられたでしょうか。

新年度を迎え、各自治会に置かれましては役員が交代されたところも多いと思いますが、住んでよかったと思える地域・誇れるふるさとのため、それぞれ工夫をしながら取り組みをお願いしたいと思います。そして、是非その取り組みの様子を「自治会だより」の編集委員までお寄せ下さい。今後も「自治会だより」は各地域の情報や自治会の活動を伝えていきますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

編集委員一同